

PARADISE AIR ロングステイプログラム 海外アーティスト2組が市長を表敬訪問します

国内外アーティストの滞在制作を支援している松戸駅前の文化芸術の発信拠点「PARADISE AIR(パラダイスエア)」では、2年に1度、様々なテーマや内容で3カ月間の長期滞在を支援するロングステイ・プログラムを実施しています。

10回目の招聘となる今回のテーマは、多義性を起点とした「PUZZLING POLY+SEMY (パズリングポリセミー)～複数の解」。より広く深い理解と遠くへの想像力を、海外で活躍する新進気鋭の2組のアーティストと取り組んでまいります。

アーティストは、昨年12月に公募を開始し、過去最高となる112カ国・地域より921組の応募があり、2023年3月の最終公開審査にて2組を決定しました。10月に来日し、12月の作品制作・発表報告会までの3カ月間滞在制作をサポートします。

【市長表敬の日程】

日時 令和5年10月26日(木) 13時～13時30分

場所 松戸市役所新館5階 市民サロン

参加者 松戸市：本郷谷市長、石和田副市長、井之浦経済振興部審議監
ロングステイアーティスト2組、一般社団法人PAIR(ペア)

【滞在アーティスト紹介】



ユキ・ユングスブルト
(ドイツ人/ベルリン在住)

写真、テキスト、インスタレーション、映像を使って、自身が興味を抱く「移り変わるもの」や「ハイブリッドなもの」の境界を探求します。



ユニット「手と顔」 チョン・ヘジン、カン・ジョアン
(韓国人/ソウル在住)

テキスト、映像、社会参加型パフォーマンスを得意とする2人組ユニットです。「母語を失うこと」「家にたどり着けないこと」などをテーマに作品を制作します。

【本件に関する問い合わせ先】

〒271-0073 千葉県松戸市小根本7-8 京葉ガスF松戸第2ビル5階

松戸市経済振興部にぎわい創造課文化スポーツ振興担当室

☎047-712-1593 FAX047-711-6387

✉ mcbunkasports@city.matsudo.chiba.jp